

# 広報 みなみおくに

発行 南小国町役場 TEL 42-1111 印刷 (有)太陽印刷社 TEL 42-0388

## 町の人口

元年2月末現在

総人口 5,318人 △1

男 2,533人 +3

女 2,785人 △4

世帯数 1,343戸 △3

No. 305

平成元年度

南小国町

「松くい虫

耐虫性松

植樹実施される!!

去る3月24日拡大する  
一途の松くい虫の被害を  
防止する為、農林水産省  
九州林木育種場の協力に  
より「松くい虫耐虫性松  
苗」の提供を受け国道2  
12号線バイパス沿線に  
植樹を行ないました。こ  
の松苗が大きくなり松の  
緑が枯れることがないよ  
う期待されます。

1989

平成元年

4 月号

# のある町をめざして

## 一般会計予算

22億3千6万6千円

激動の昭和が終り平成の時代が始まりましたが、私たちの過疎町村を取りまく政治・経済・文化的な諸条件は、尚厳しいものがあります。この時にあたり「豊かで明るく、住みやすい町」をつくるためには、地域に住む人々の情熱と英知と努力を結集して自からその開発、振興に力を注がなければならぬと思います。

本町においては、町制施行二十周年を迎えると共に、平成元年の記念すべき今年を、未来に大きく羽ばたく元年にしなければならないと考えるのであります。

先づ基本的に考えなければならないことは、全ての点で原点に立ち返り、永い年月に亘りかわれた本町の経済・文化・伝統・豊かな環境を見直し、そこから新しい発展の方

とご協力をお願いしたいと思います。

激動の昭和が終り平成の時

代が始まましたが、私たち

の過疎町村を取りまく政治・経済・文化的な諸条件は、尚

厳しいものがあります。

この時にあたり「豊かで明るく、住みやすい町」をつくるためには、地域に住む人々の情熱と英知と努力を結集して自からその開発、振興に力を注がなければならぬと思

平成元年度の当初予算を提出するに当つて、施政の大要を簡明に申し述べ、町議会議員の皆様と町民各位のご理解とご協力をお願いしたいと思

ことではないかと思います。

昨年、国が打出した「ふるさと創生論」のもと、地域の

特色ある発展をはかるために

「自から考え自から行う地域づくり」がスタートし、これ

に関連し本町では、この事業

の円滑な推進を図るため「南

小国町ふるさと創生基金条例」

を設置したところであります。

この地域の歴史、伝統、文

化、産業等の特色を活した独

創的・個性的な、そして豊か

で明るい地域づくりこそ、か

ねて私共が求めてきたところ

であり、地域づくりの意欲が

盛りあがりを見せているとき

確かな手応えのある施策と、

予算の対応が必要な事は充分

認識いたしております。

一、ふるさと創生事業につき

ましては、腹案も二、三あ

りますが、もう少し時間を

かけながら町民各位の知恵

とご意向を率直に伺いなが

ら、煮詰つたものから遂次

着手してまいりたく、今後

の補正予算で適確に対応し

永続的・魅力的に然かも実

効に上がる様に致す所存で

あります。

一、観光資本、企業誘致につ

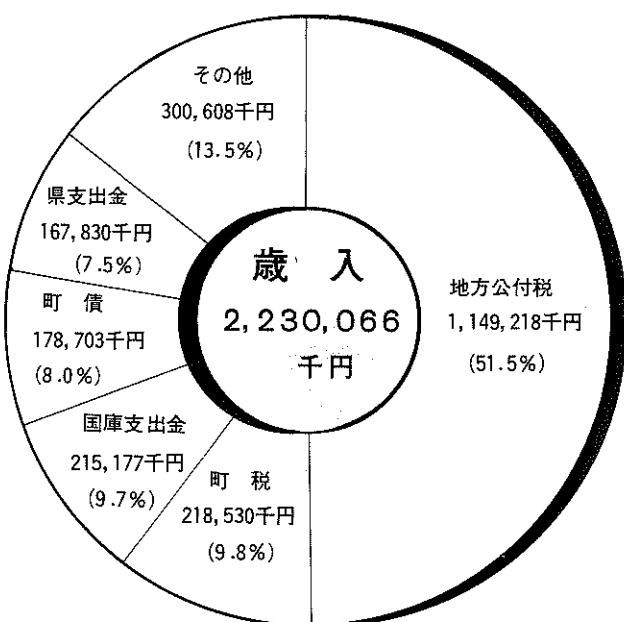
いては町民の強い要望に

応え、積極的に推進すると

公害の防止には充分に配

慮致します。

ふるさとづくり  
活力ある



農林業の振興

一、地域の特性を充分に生かして、高冷地園芸作物の振興、広大な原野と水田転作

# 潤いと活用

町制20周年

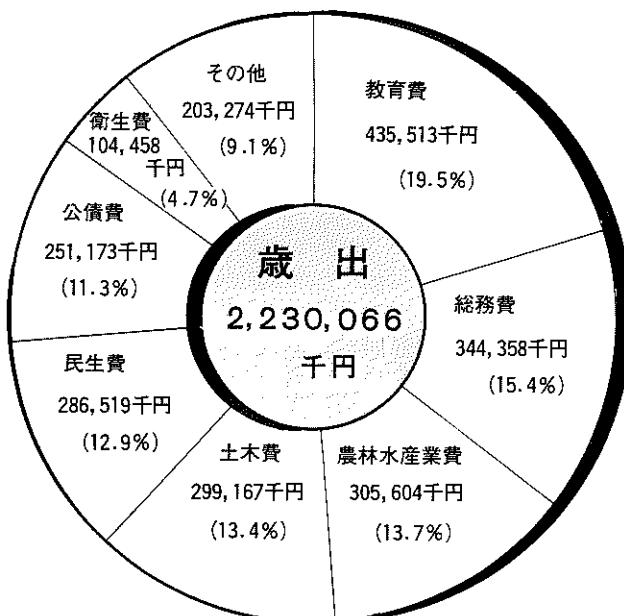
平成元年度

地利用して、自給飼料の向上をはかり、生産コストの低下に努力してまいります。又、「有機農業・低農薬農業の町」推進を図り、町民の健康と消費者ニーズに即応した農産物づくり、特においしい小国米として銘柄の確立をはかり、有利販売について農協・生産者と一体で進めます。

一、農業委員会の全面的協力を得つつ、農地流動化促進・中核農家の養成と農業後継者及び農村の花嫁対策にも対応してまいります。

一、林業につきましては、引き続き、県・地元森林組合・建築業界との密接な連携のもとに木材の需要拡大に一層、努めてまいります。生産コストの引き下げのため、林道・作業道等の基盤整備については、国・県補助事業を入れつつ積極的に推進致します。

森林組合のはたす役割からして、これが育成と組織の強化及び労務班の再編成が必要であり推進に努力しま



## 生活基盤の整備

### 〈道路等の整備〉

町内の国県道・主要地方道の改良が順調に進んでおり、町道の整備についても出来得る限り進度を早めたいと考え

## 魅力ある商店街と観光開発

### 〈観光振興〉

観光関係者の努力のもと、一体となつたサービスの向上があれば、更に発展していくものと確信しています。

今後、町全域における観光マスタープランを作成し、遂次施設等の整備をすすめていきます。又、観光と地域の農林業、商工業等の有機的な結びつきが大切であり、観光協会の活動強化と各部門ごとの有効な連携を深めていきます。又、観光地の受け入れ態勢及び環境美化、保全施設についても配慮していきたいと思います。

### 〈商工振興〉

本年は、商工会事務所用地の確保を図り、商工業者の方の誘致、環境の整備、新產品の開発には、業者の方々と更に協力して商工業の発展に努めます。

ております。

特に、満願寺—田の原線、波居原—田の原線、市原—小川原線の促進に努力したいと思います。



急速な高齢化社会の到来により、福祉の対象者は年々増化が予想されます。

核家族化が進み、老夫婦のみの世帯、一人暮らし老人世帯が増え、反面三世代同居世帯は減少し、老人福祉は複雑多様化していきます。



一、老人会活動・婦人会活動などの目的達成のために、従来どおり助成・援助を行ないます。  
児童福祉では、市原保育園の建築を行ないます。

の対応に努めます。

一、老人の生き甲斐対策として特産品作りを実施し、老人福祉に努めます。

## 創造力のある 人づくり

教育は人格の完成を目指すものであり、今日では生涯学習社会の時代ともいわれています。情報化、国際化社会に向けて家庭教育・学校教育・社会教育を充実し、貴重な財産である「創造力豊かな人間」の育成に努めます。

### 《学校教育》

本年は、星和小学校の建築にあたります。

尚、平成二年度に黒川小学校の建設を予定していますので、本年度中に敷地及び通学路等を地域の方々の御協力を得て確保致し度いと 思います。

### 《社会教育》

本年は、自治宝くじ助成事業により図書館等をかねた、コミュニティセンターの建設を推進します。

又、昨年より地域の経済、文

化の活性化をめざし、「清らの里」づくりが提唱されており、先づ「心おこし」より始まり「清い心」「清い里」「

清い品」をめざし、若者中心に現在、活動を進めておりまして、「清い心」「清い里」「

南小国町長 橋本公

## 町民1人に使われる町のお金

	歳出総額
	1人当たり 419,400円

	務総費
	64,800円

	農林水産業費
	57,500円

	教育費
	81,900円

	公債費
	47,200円

	土木費
	56,300円

	民生費
	53,900円

	衛生費
	19,600円

	その他
	38,200円

## 消防庁長官表彰を受章



### 日本消防協会表彰を受章

氏 学 氏 松 本 雄 昭 藤 後

は、二月十日東京都の日本消  
防会館で行われた昭和六十三  
年度日本消防協会定例表彰に  
族で松本団長と同じく永年に  
わたる消防団員としての業績  
が認められ永年功績章を受章  
されました。

おめでとうございます。

両氏の益々の御健勝と御活躍  
をお祈り申し上げます。

## 入選おめでとう!!

阿蘇広域行政事務組合消防

本部では、「春季全国火災予  
防運動」の一環として、阿蘇

永年にわたって消防業務に従  
事し、特に功績のあつた者や  
優秀な消防職員、団員、消防

機関を毎年表彰するもので、  
松本団長も三十二年間の永年  
の消防団員としての色々の業  
績が認められ受章となつたも  
のです。表彰式は三月六日十  
時から、東京都の日本消防会  
館に於て行われ松本団長も熊  
本県内の受章者を代表して出  
席し表彰を受けられました。

おめでとうございます。

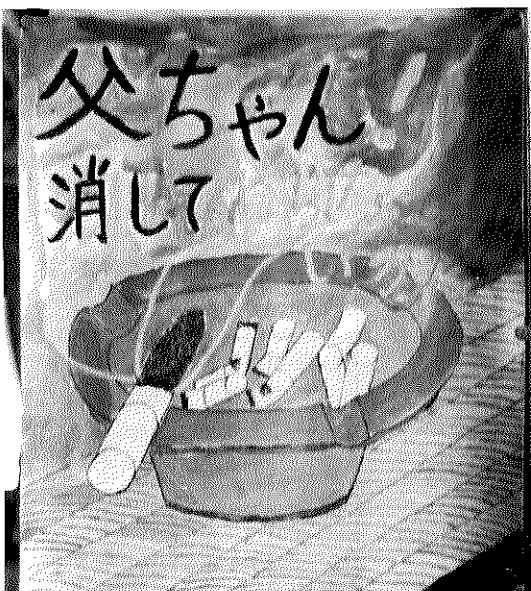
これは、小学生児童の防火

意識の向上を図り、火災の発  
生防止と人命事故の絶減を期

するため実施されたもので  
す。



▲山本享くんの作品  
◆銅賞に輝いた



▲金賞に輝いた 岩下清美さんの作品



## 県良質米共励会 優秀賞受賞

佐藤幸治さん

昭和六十三年度熊本県良質  
米生産振興大会が去る三月六

日県庁に於いて開催され、共  
励会優秀賞として吉原の佐藤  
幸治氏が表彰を受けました。  
氏は阿蘇地方共励会に於い  
ても最優秀賞を受賞されまし  
た。

氏の努力と栄誉をたたえお  
知らせします。

## おめでとう!!

昭和六十三年四月入隊者

佐藤忠志 父忠孝 落見  
下城孝博 父信男 志津下

平成元年四月入隊者

上村慎太郎 母永子 新町

齊藤里恵 父寛 荒倉上

尚、六十三年入隊者は即に

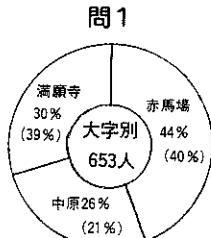
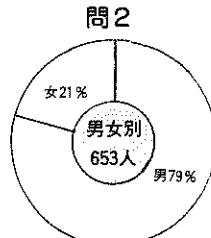
第一線で活躍しております。

一人前の自衛官を目指し頑張  
つて下さい。 (敬称略)

## 自衛隊入隊

# “活き活きまちづくり アンケート”結果報告

## 問1～問4は回答者自身について



( ) 一町内全戸の大字別割合

先に、町民の皆様に「協力いただきました“活き活きまちづくりアンケート”（昨年12月末～本年1月末実施）の集計結果がでしたので、ここにお知らせ致します。今後は、この結果を町の振興計画、諸施策等町発展の為に十分活用させていただきます。

尚、アンケート発送部数353、回収部数671（内有効回答653、無回答18）回収率50%でした。

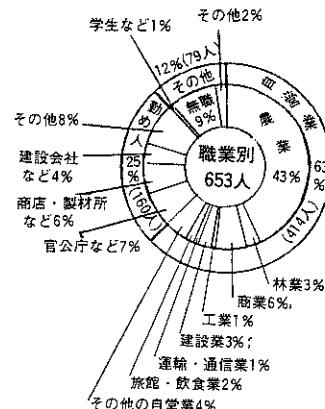
## 問6. 今後公共的な施設を整備することとすれば?

(複数回答)

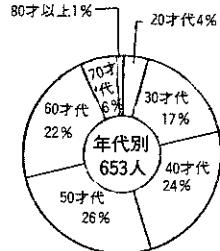
(5人以上を記載)

第1位	1 道路整備	64人
	2 診療施設	40
	3 公園	34
	4 公営住宅	17
	5 町民体育館	15
	6 学校教育施設	15
	7 下水道施設	15
	8 水道施設	14
	9 老人ホーム	12
	10 し尿処理施設	11
	10 ゴミ処理施設	11
	12 社会教育施設	10
	13 図書館	9
	14 公民館	8
	15 公衆便所	6
	16 火葬場	5
第2位	16 農道・牧道	5
	16 老人福祉施設	5
	計	296人
	1 公園	24
	2 道路整備	23
	3 診療施設	19
	4 し尿処理施設	16
	4 ゴミ処理施設	16
	4 公営住宅	16
	7 水道施設	15
	8 町民体育館	14
	9 学校教育施設	11
	10 公衆便所	8
	11 林道・作業道	6
	12 火葬場	5
第3位	12 公民館	5
	12 図書館	5
	12 農道・牧道	5
	12 下水道施設	5
	計	193人
	1 ゴミ処理施設	17
	2 公園	13
	2 道路整備	13
	4 公営住宅	10
	5 公衆便所	9

## 問4

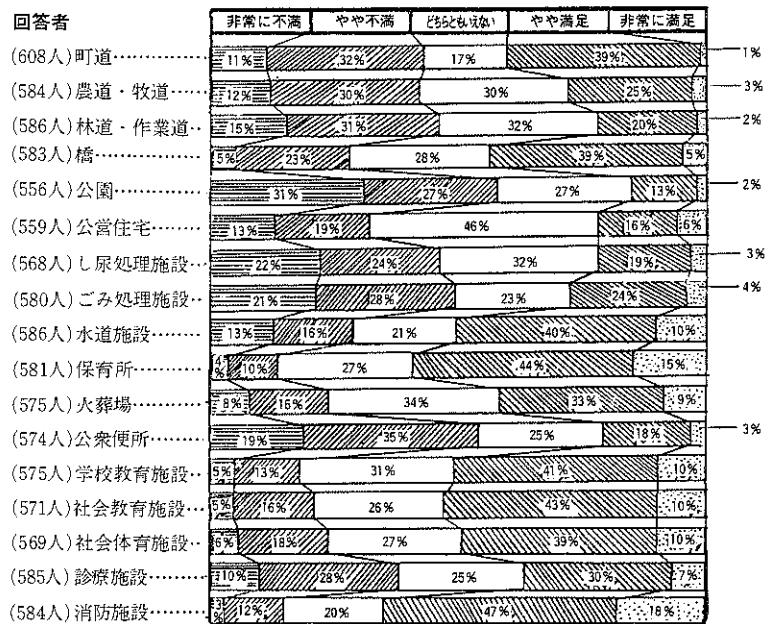


## 問3



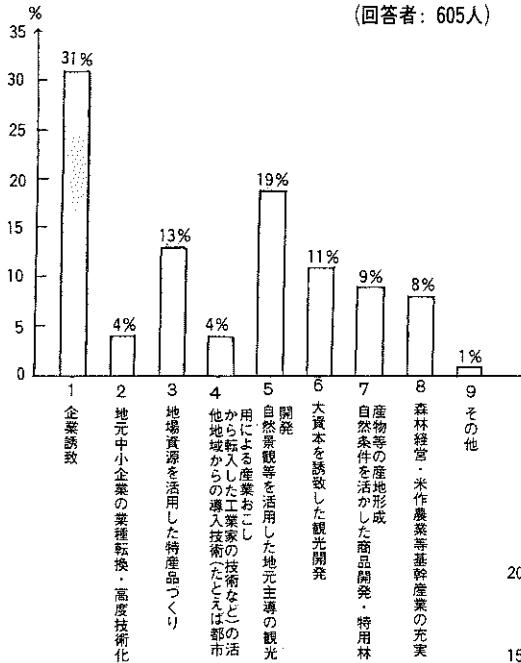
## 問5. 現在の施設については?

### 回答者

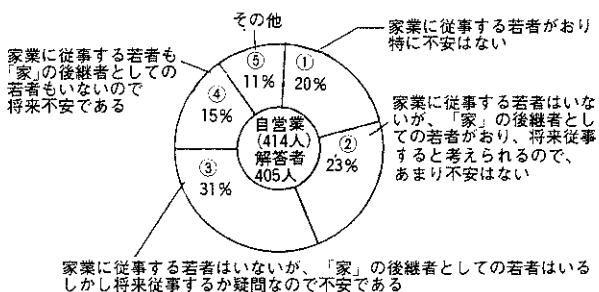


**問8. 産業を振興し雇用の場を確保する為  
今後の町の基本的な方向は?**

(回答者: 605人)

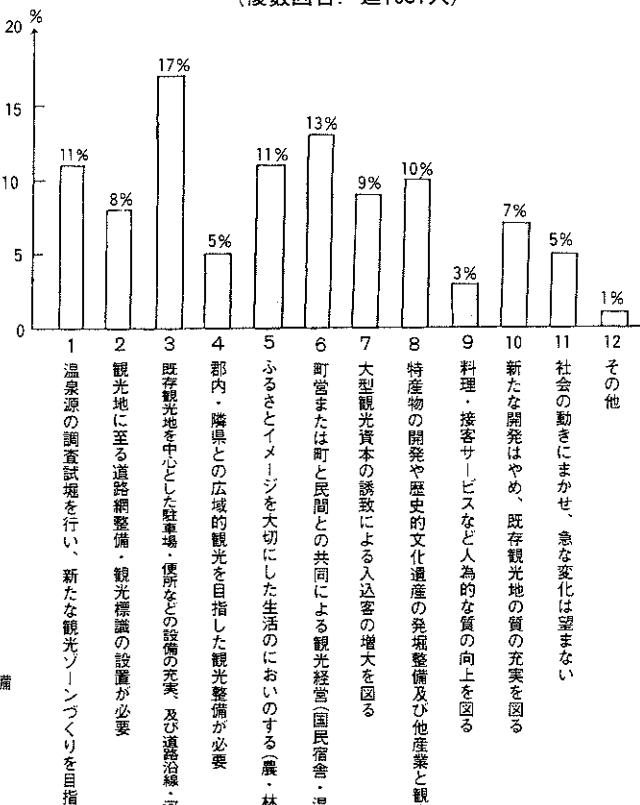


**問7. 自営業の方で家業の後継者の状況は?**



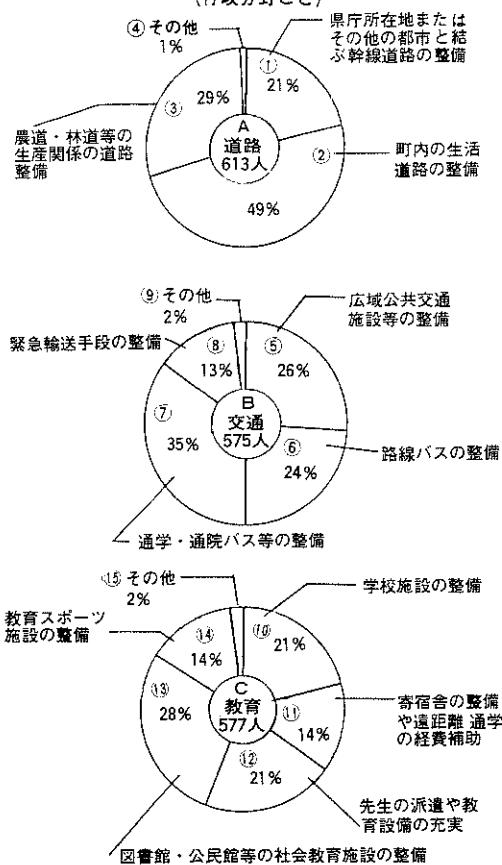
**問9. 観光開発についての考え方? (2つ)**

(複数回答: 延1051人)



**問10. (ア)特に必要な施策は?**

(行政分野ごと)



既存観光地を中心とした駅・車場・便所などの設備の充実、及び道路沿線・河川の美化、寄宿舎の整備や遠距離通学の経費補助

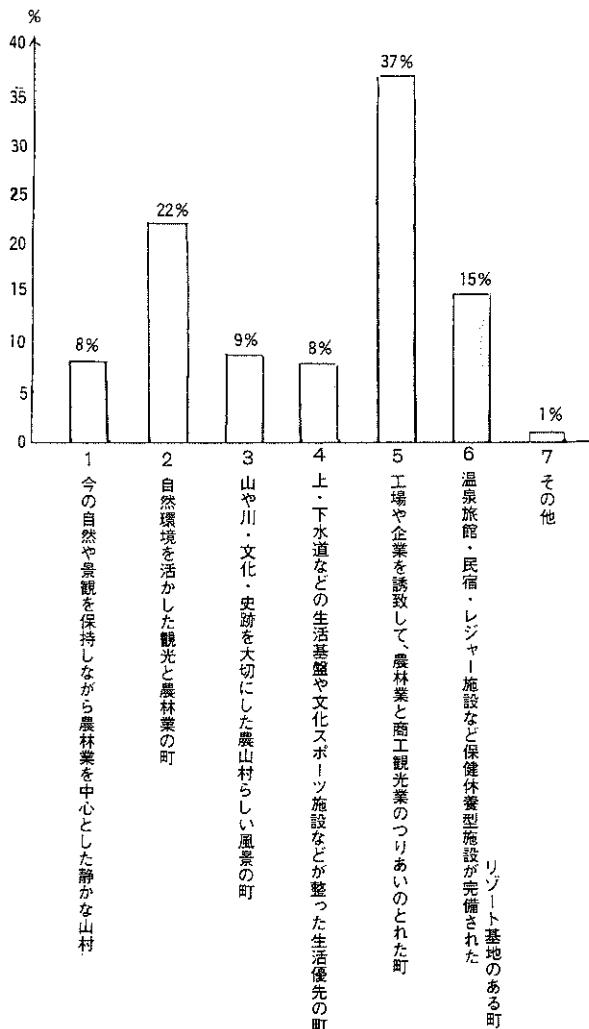
既存観光地を中心とした駅・車場・便所などの設備の充実、及び道路沿線・河川の美化、学校施設の整備

既存観光地を中心とした駅・車場・便所などの設備の充実、及び道路沿線・河川の美化、寄宿舎の整備や遠距離通学の経費補助

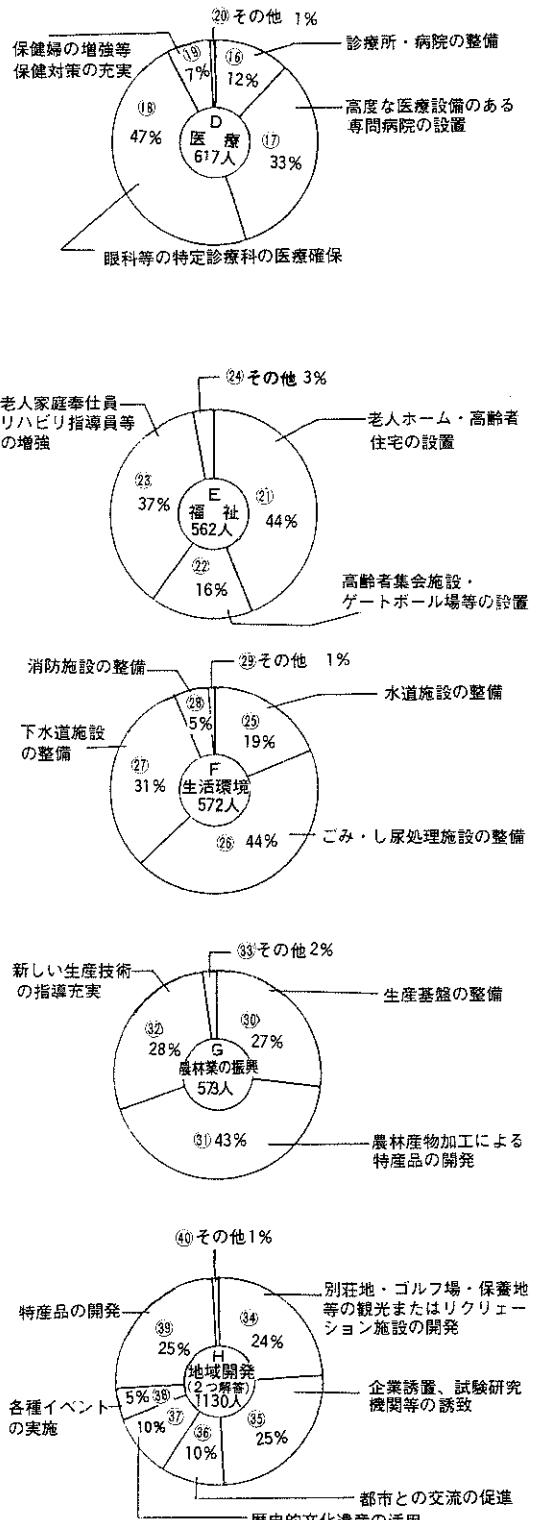
問10 (イ) 前記(ア)の回答の中から  
特に緊要度の高いものは?  
(複数回答)

行政分野	A (198人)				B (59人)						
内 容	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨		
回答者数	26	84	68	0	14	18	17	9	1		
行政分野	C (101人)					D (196人)					
内 容	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
回答者数	28	12	19	30	9	3	19	75	96	4	2
行政分野	E (81人)					F (173人)					
内 容	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙		
回答者数	42	8	28	3	37	62	70	3	1		
行政分野	G (161人)					H (289人) 2つ					
内 容	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛	㉜	㉝
回答者数	56	68	35	2	80	89	23	26	13	57	1

問11 将来の南小国町の姿は?  
(回答者: 531人)



問10 (ア)のつづき



# ●シリーズ●きよらの里づくり⑯

## 着実な歩みを!!

### 新農業変革

平成元年四月、米作りの季節になりましたが、今年は特に、きよらの里の農業にとって大きな変革の年となると思われます。それは、昨年より進めてきました、「無農薬米づくり」をめざしての農家による自立運動が大きく前進しようとしているからです。

昨年の十五名が今年は四十名二十名以上となりそうです。

さらには、先日より町として

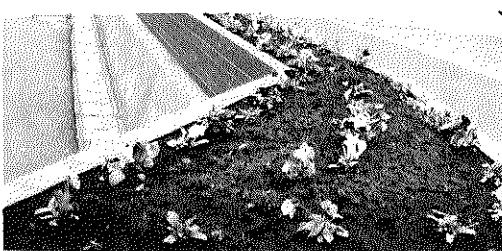
農協主導の下に「無農薬農業」をめざしての「有機農業・低農薬農業の推進」を決定したことですね。今後、農協の積極的な対応が期待できることでしょう。

町・農協・民間が一体となってこれから時代を先取りつて、これからの時代を歩み出した時、それは必ず天（清らな自然環境と時代の流れ）の味方を得て予想以上の早さで、洋々とした南小国農業が開けると思います。きよらの

里の希望の川は流れ始めました。この流れがやがて大河となるには、「この一年のそれぞれの努力にかかる」と思います。黄金色の田んぼと笑顔が、秋に見えるよう共にがんばっていきましょう。

### 花の種が

#### 届きました!



「きよらの里」づくりに満願寺 文化祭の実行委員会（打ち合せ会）を毎月三日、午後七時三十分より管理センターで開催することになりました。

本年度の文化祭を企画・検討する日なので、どうぞ気軽にお集りいただきたいと思います。

文化部門 梅木正一 文化祭の実行委員会（打ち合せ会）を毎月三日、午後七時三十分より管理センターで開催することになりました。

### 花いっぱい運動植え付け計画書

		責任団体	作業予定	花の種類
1月	床土準備	考える会	1月20日	
2月	懇談会			
3月	卒業式	各PTA役員会		ペチュニア
4月	入学式	各PTA役員会		
5月	植え込み	婦人会	5月10日	ベゴニア インパチェンス
6月	植え込み	商工会婦人部	6月26日	サルビア
7月	葉ボタン播種	老人会	7月末日	葉ボタン
8月				
9月	植え込み	婦人会	9月中旬	葉ボタン
10月				
11月				
12月	植え込み	環境部会	12月10日	パンジー

### 文化祭実行委員会

毎月三日に決定!!

本町の農業は広大な原野、あります。一方で、すでに充

高冷地、筑後川の上流たる清

流等恵まれた自然の中で新鮮

な農産物が生産されています。

しかし、近年は国内全体が生

産過剰、みで価格の変動も大

きく出荷してみない

とわからないのが現

状です。昨年農協が

主催し都会の消費者

（仲卸人）を現地の

畑に招待しましたが、

みずみずしい野菜と

環境の良さにびく

りしていました。

南小国町の農産物は

もつと、もつと宣伝

しなければなりません。この度、農協を

中心に町ぐるみで有

機農業、低農薬農業

にとりくむことにな

りました。今、消費

者は安心して食べら

れる新鮮で健康な農産物を求

めています。これにこたえて

少しでも農家収入をあげたい

としてとりくむのです。勿

論、今すぐ低農業にした場合、

収量の面で問題のある作物も

## 町づくり

### 有機農業、 低農薬農業で

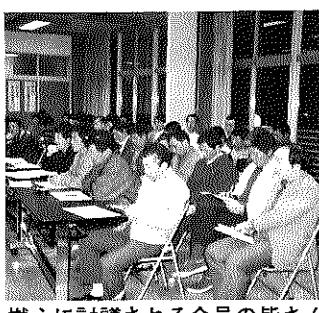


「有機農業、低農薬農業の町宣言」推進委員会

に北九州方面のスレバーとの取り引きを進めながら当町農協一体で各生産部会と具体的な計画をすすめていきますが、各生産農家の是非とももの協力と参加が必要であります。（町経済観光課）

討議に先立ち、うまい米のパロメーターである、自主流通米の過去十年間の実績の説明があり、昭和六十三年度南小国町の自率97・60%（県平均20・50%）という高い現状の中で、今後、尚一層の付

三月十八日、農協ホールに於て、町・農協役職員と農協「これから米作りと販売戦略」について、熱心に討議されました。



燃心に討議される会員の皆さん

## 年金積立金の 還元融資を うけて

皆さんが加入している厚生年金・国民年金の積立金は、老後や万能の時の生活を安定させるばかりではありません。

七十円三千円 総事業費 融資額

環境の整備拡充の促進に役立っています。

本町も、この制度の融資を受け、昭和六十一年度から昭和六十三年度の二ヵ年継続事業として、下中原地区簡易水道事業が次のとおり行われ本年四月から給水開始になります。

音響・照明の取り扱い  
変更のお知らせ！

四月一日より自然休養村センターの音響・照明関係の機器の操作を「栗原時計店」及び「マルセイ電器」に交互にお願いする事になりました。結婚式、その他の宴会、各種会合などで音響・照明を利用される場合は早めにセンターや職員にお申し付け下さい。詳細について担当よりくわしく御説明致します。



完成した下中原地区簡易水道施設

⑥一七六八三円 一〇三〇〇円  
⑥八十九円 九四〇〇円  
⑥六七八五円 九四〇〇円  
⑥一〇〇〇〇円

加価値の高い商品作りと、宣伝・販売方法等について、生産者と町・農協とが一体となつ、現在の米過剰の中で、立を目指そくではないかと、高級ブランド品の尚一層の確立を目標としています。町づくりに大きな立場をは、私達の身近なところで、町づくりに大きな役割を果たしています。

## 「これからの中 作りと、販売戦 略」について

## 「ゆたかな保育園から」

保育園年長児陶芸教室が、中原・黒川両保育園において行われました。製作・絵付けと、一日間づつ、あけび工房の北川先生をお招きして、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、子供達思い出となる楽しい時間を過ごしました。

土の塊りから、たたいたり、つまんだり、のばしたり、自分の形ができるいきます。創造ということばがぴったりで、親子でよく似た形になると大笑い、子供心に返つて絵を一生懸命描きました。完成したものは、写真でしかお

見せできないのが残念です。

心のこもった形、自然釉のすばらしい色と光、ほんとうに自分で創ったものかと我ながら驚いています。保護者の皆さんのが想、「こんなに楽しく遊んだのは久振りです」「仕事を休んで来た甲斐がありました。」子供達は

もちろん、「たのしかった!」

保育園では今、季節や自然物を取り入れた本物の遊びをすすめています。物のあふれる社会、本物を選択でき、その良さや大切にする心を育てられたらしいなあーと。夏の三園で行つた草木染め遊びもたのしい経験でした。恵れた自然の中で、頭の中に理屈ではなく、あそびという体験の中で感動して、心に深く生きる事があります。大人の方も、遊びにおいて下さい。

尚、完成した茶わんで、保育園への送迎の感謝をこめて卒園式においてお母さん達にお

見せし上げました。

中原・黒川保育園では、平成元年二月より①行儀よく②友だちと仲よくする③物を大事にするという目的で、茶道教室を年長さんを対象に実施し、保育園生活での楽しい思い出となる時間を過ごしました。

又、卒園式においての披露

会には、保護者の皆さんも、園児の見事な動作に感動して

いました。平成元年度には、

年間を通じてとり入れたいと

思います。

## 茶道教室より

中原・黒川保育園では、平成元年二月より①行儀よく②友だちと仲よくする③物を大事にするという目的で、茶道教室を年長さんを対象に実施し、保育園生活での楽しい思い出となる時間を過ごしました。

又、卒園式においての披露会には、保護者の皆さんも、園児の見事な動作に感動していました。平成元年度には、年間を通じてとり入れたいと思います。



お父さん・お母さんと一緒に制作する園児たち

茶を差し上げました。



見事、完成したコーヒーカップなど



北川先生の指導のもと、おばあちゃんも熱心に!!

## 幼年消防クラブ 防火パレード

～黒川保育園児～

春の全国火災予防運動の一  
つとして、南小国町の黒川温泉街で、黒川幼年消防クラブの園児約50名が自分たちが描いた防火ポスターを各旅館に配布、「火の用心」を呼びかけました。



「火の用心」を呼びかけた園児たち

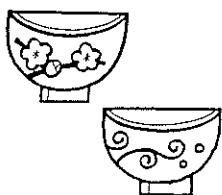


行儀よくいっしょけんめいの園児たち

# 一陶芸をやりませんか!!

## 三満願寺温泉にて三

私は吉井町から陶芸家を招いて、陶芸を学んでいます。ソープや茶碗を作りませんか。丁度一年になりました。春から新しい仲間を募集しています。みんな一年でずい分上達しました。現在会員は20名前後ですが、春に都合でやめられる方も多いので、10名程募集しています。満願寺の陶芸クラブは、陶芸をやりたい者が自由的に集い、先生を呼んでいるクラブ活動ですので、参加は自由です。熊本市に習いにゆくのも大変で、陶芸は費用がかかりますので、陶芸家を先生として招いてやっているのです。現在活動としては、年一回の発表会、南小国町の文化祭参加、そして黒川と中原の保育園児の卒業茶碗の製作と教授をやっています。将来は南小国町の特産品の一つにしたいと意欲を燃やしております。土もみやロクロは両手を使うので、頭にはとても良いようです。皆さん



も自分の湯のみやコーヒーカップや茶碗を作りませんか。教室は月2回・オーネ月曜とオ二月曜日の午後2時から5時までと、夕方7時~9時までの2回・どちらに参加してもかまいません。入会金は窯代として5千円、先生の授業料が月3千円です。熊本市や日田市・小石原では、この2倍の月謝がかかるようです。それから陶器の釉りの原料として松やクヌギの灰・栗や椿灰・クワ灰などの灰や雑木があつたら領けて下さい。

連絡先・申込は

満願寺志津上 北川八郎  
0967(42)1372  
か役場まで

## 中原音頭

(一)まぜ野の谷のせせらぎに歴史を誇る押戸の石を越えて裾野にカジカ鳴く中原ヨイトコヨイサツサ

(二)湯の香ただよう湯の里に桜もみじが川面にゆれる中原地蔵原の浜田みやのさんは、「卒業のお祝いに」と南小国中の三年生にマユで作った手製のブローチをプレゼントしました。

## 南中卒業生に

## マユのブローチ贈る!!

中原ヨイトコヨイサツサ  
中原公民分館長 鞠馬信男

三年生は、プレゼントされた“かわいい”ブローチを胸に留め、卒業式に出席されました。浜田さんは、ご忙しい中制作していただき、厚くお礼申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

## 朝霧こめる城尾岳

遠くに望む斧岳のふもとにキャンプの灯が見える中原ヨイトコヨイサツサ

朝霧の緑にかこまれて浜田さんは、ご忙しい中にもかかわらず見事なマユを作成していただき、厚くお礼申し上げます。ほんとうにありがとうございました。

## 中原音頭 歌詞の紹介

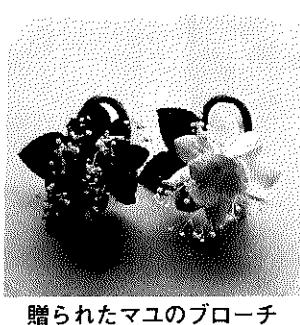
(三)高い石段男衆がのぼる豊年万作熊野社まつり子牛も栄える觀音様よ

人生80年 高齢から好齢へ

南小国町高齢者学級 平成元年度 シルバー大学への御案内

60歳以上、誰でも参加できます。すんで参加しましょう。

◆申込みは、各老人会長さん 南小国町教育委員会へ



贈られたマユのブローチ

# 広げよう人権の輪(8)

## 実態的差別と

### ● 実態的差別

長い間の差別によりつくり出された同和地区の生活実態に表われている差別です。次の点で遅れています。

- 住宅 ● 道路 ● 上下水道
- 不安定で低収入の仕事
- 高校・大学への進学率の低さ

### ● 心理的差別

民主主義がゆきわたつてゐる今日、なおも悲しむべき差別事例があとをたちません。根強く残る差別意識がさまざまな場所でさまざまなかたちで表われるのであります。

### ● 就職をめぐつて……

成績もよく、学校の推せんを受けた生徒が、身元調査で不採用となつた。

### ● 結婚をめぐつて……

愛し合う二人が婚約後、同和地区出身を理由に破談となつた。

### ● 教育の機会をめぐつて……

学校に行けず、教育を受ける機会が失われたため十分な学力を身につけられない。

部落差別は、目に見える実態的差別と、目に見えない心理的差別の二つに分けてとらえることができます。



## なくそう交通戦争 防ごう交通事故

春の全国交通安全運動  
4月6日(木)～15日(土)

## 圧倒的に多い 「飛び出し」

子供の事故で圧倒的に多い原因是、「飛び出し」です。昭和六十三年の全国統計を見ますと、七歳から十二歳までの子供の歩行中に起きた事故では、百人中四十八人が「飛び出し」によるものです。

六歳以下ではこの数字が約五十三人とさらに高くなりますが、飛び出しによる事故が多いに多いのが分かります。

こうした事故から子供を守るために、まず大人が次に

挙げるような子供の特性を知り、交通ルールを身につけさせることが大切です。  
 ①一つのものに注意が向くと周りのものが目に入らない。  
 ②子供は視野が狭く、視点が低い。  
 ③大人のまねをして、横断歩道以外のところを横切つたり、信号無視をしたりする。  
 ④手を挙げさえすれば車は止まつてくれるといったように、物事を単純にしか理解しない。

特に四月は、入園・入学のシーズンです。入園・入学を控えたお子さんをお持ちのご両親は、事前に通園・通学路を一緒に歩きましょう。そして危険な場所を確認し、どんなことに気をつけなければいけないかを、具体的に教えてあげることが大切です。

◆ 道路を横切るのは危険です。交差点の手前でブレーキをかけて止まり、必ず左右を確認しましょう。

## 大切なのは 「己を知る」こと

ここ数年目立つて増え続けているのは、六十五歳以上の年寄りの死亡事故です。昭和六十三年中には、二千三百六十九人の方が亡くなっています。本格的な高齢化社会の到来を考えると、今後もお年寄りの死者数が増えると考えられています。

お年寄りが交通事故で死ぬ原因は、お年寄りが交通事故から身を守るために心がけることは何でしょうか。一番大切なのは「己を知る」ことです。若いと思っていても、ときのときに体が動かなくなっている方が少なくありません。そのため、次のようないふべき行動」を、日ごろから習慣づけておきたいものです。

◆ 歩行者専用の青信号が点滅したら、次の青信号になるまで待つてから渡りましょう。

◆ 自転車に乗っているときは、遠回りでも横断歩道を渡りましょう。

# 税だより

確定申告が間違つて

いたときは

確定申告書を提出した後で計算違いなどのために、申告書の記載内容に間違いのあることに気付いた人は、正しい申告に訂正しましょう。

申告漏れがあつたり、計算が誤つていたことなどにより実際よりも少なく税金を申告していたり、還付を受けた金額が多過ぎたりしたときは、「修正申告」をして正しい金額に訂正します。この「修正申告」は税務署から更正を受けるまではいつでもできますが、なるべく早くする方が有利です。

また、逆に申告した税金が多過ぎたり、還付を受けた金額が少な過ぎたことに気付いたときは、正しい金額にするためには、「更正の請求」をすることができます。この「更正の請求」のできる期間は、来年の三月十五日までです。



# 年金だより

保険料を前納する

保険料の免除制度があります！

国民年金の定額保険料が四

保険料は納めたいけれど、経済的な理由などでどうして

なお、確定申告をしなければならない人が申告を忘れていたときは、申告期限（三月十五日）後でも申告することができます。これを期限後申告といい、税務署から決定を受けるまではいつでもすることができます。これが期限後申告ですが、なるべく早くする方が有利です。

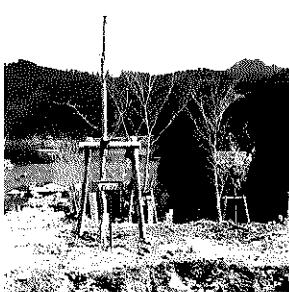
修正申告や更正の請求、期限後申告について、お分かりにならないことがあります。前納を希望される人は、役場町民課へ手続きをに行ってください。

尚、四月に一年間分の保険料を納めるときの金額になります。  
◎定額保険料 九三七八〇円  
(毎月納めた場合八〇〇〇円)  
×12月 九六八〇円  
◎附加保険料 四六八〇円  
(毎月納めた場合 四〇〇円)  
×12月 四八〇〇円

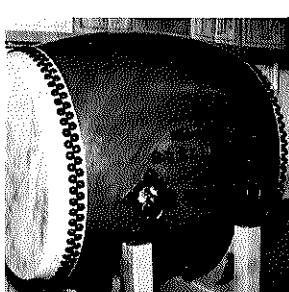
納め忘れもなく保険料も割引かれ非常にお得です。ぜひご利用ください。

国民年金には

相談ください。



宝くじ助成で植栽した、けやき・やまぼうし

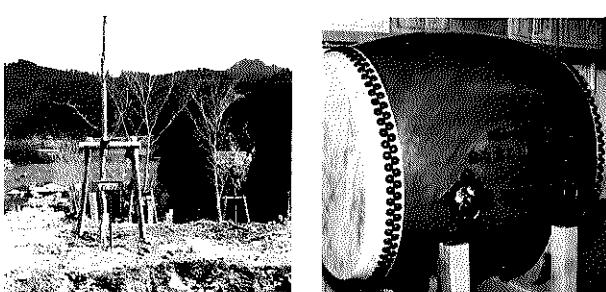


中原楽に助成された道具

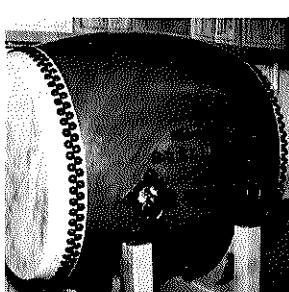
# 自治宝くじ助成事業

コミュニティ活動に対し自治総合センターでは宝くじの受託事業収入を財源に助成を行っています。

昭和63年度は山村広場のけやき・もみじ・やまぼうし等の植栽及び中原楽の道具・衣裳の整備が助成事業に採択されました。



宝くじ助成で植栽した、けやき・やまぼうし



中原楽に助成された道具

# 工事入札結果のお知らせ

入札年月日	工事名	落札金額	工事請負者	工期	入札年月日	工事名	落札金額	工事請負者	工期
元・2・25	町道東部線 舗装工事	1,300,000	(有)丸井建設	2/27 ~3/25	元・3・1	黒川道路 災害復旧工事	467,000	利光建設	3/2 ~3/31
〃	町道中湯田赤迫 線舗装工事	2,270,000	(有)高本産業	〃	〃	桑原水路 災害復旧工事	1,600,000	北里道路(株)	〃
〃	町道吉原線 舗装工事	6,150,000	大仁産業(有)	〃	〃	欄木水路 災害復旧工事	1,080,000	林建設	〃
〃	町道豊和八本松 線舗装工事	4,600,000	大仁産業(有)	〃	〃	坪ノ内頭首工 災害復旧工事	420,000	林建設	〃
〃	町道田の原白川 線舗装工事	4,100,000	北里道路(株)	〃	〃	坪ノ内水路 災害復旧工事	400,000	林建設	〃
〃	町道黒川線 舗装工事	9,600,000	日本舗道(株)	〃	〃	平瀬水路 災害復旧工事	900,000	(有)高本産業	〃
〃	町道矢田原小波 線舗装工事	3,400,000	(有)肥後建設社	〃	〃	向原水路 災害復旧工事	620,000	(有)高本産業	〃
〃	町道手形野 舗装工事	6,700,000	北里道路(株)	〃	〃	向原頭首工 災害復旧工事	1,310,000	(有)高本産業	〃
〃	町道矢津田小国 町線舗装工事	3,300,000	佛杉野建設	〃	〃	妙見鶴水路 災害復旧工事	1,000,000	(有)高本産業	〃
〃	町道田の原白川 線(2)舗装工事	3,800,000	北里道路(株)	〃	〃	東黒原水路 災害復旧工事	550,000	(有)丸井建設	〃
〃	町道市原巡測線 舗装工事	1,200,000	樋口建設	〃	〃	町道小田吉原線 改良工事	2,670,000	大仁産業(有)	〃
元・3・1	広戸水路 災害復旧工事	835,000	樋口建設	3/2 3/31~					

## 第777回共販状況報告

南小国町森林組合  
平成1年3月23日

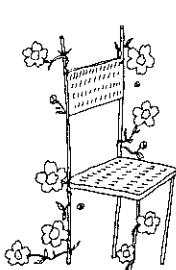
樹種	長級	径級	高値	中値	安値
スギ	4m	13~16	24,390	20,500	17,990
		18~26	36,010	26,000	20,000
		28~36	65,900	36,500	23,110
		38~50	116,300	46,000	32,000
スギ	3m	10~18	24,960	21,310	17,210
		20~28	29,600	26,000	21,990
		30~38	51,600	32,400	22,000
		40~48	63,200	46,200	33,300
スギ	2m	10~18	8,400		7,000
		20~28	17,000	12,200	7,000
		30~38	24,110	18,000	12,000
		40~48	32,910	26,410	16,100
スギ	6m	10~18	28,880	27,900	25,990
		30~38	28,890	22,890	
		40~48	59,400	49,800	36,690
		50~68	39,600		
ヒノキ	3m	20~28	89,190	49,600	30,000
		30~38	196,800		48,160
		40~48	45,110	41,000	37,600
		50~68	61,590	46,990	36,290
ヒノキ	4m	18~26	214,890		61,590
		28~36	85,980	66,600	41,000
		38~46	118,910	81,110	50,000
		48~56	312,000	151,600	68,910
ヒノキ	6m	22~26	93,110		59,880
		32~36	860	383	269
		42~46	901	780	569
		52~56			
1本単価	4m	~8	860		
		9~12	901	780	569

出荷玉数	8,082玉	出荷材積	1,127.052m <sup>3</sup>
売上金額	34,126,256円	平均単価	4,057.4円/m <sup>3</sup>

日焼とも野焼き焼とも老夫婦  
杉 千代志 妃子  
街に舞ふ野火の埃の多き日よ  
梅白し九重連山雪白し 河津 春兆  
一すじの道一すじの川水温む 佐藤 淡竹  
蕨肥梅の花咲く下に引く 石橋 郷水  
日限湯風呂

早春の匂袋を京に買ふ  
梅白し九重連山雪白し 河津 春兆  
芋水車野焼の留守の里に廻ふ 本田 苗青爽  
部落長野火の難所もこまぐ  
と 川津佳津美

老いて尚農一筋や種替ゆる  
日輪のゆらぎくて山火噴く  
鶯の初音はいづし 梅の春  
鶯の初音のどかな梅のや  
籠鳴きのはつねも聞ゆ  
ちかし



春芽採る二日続きの雨の中  
虚子ここに座りしどころ野火  
十三夜月を曇らせ阿蘇野焼く  
走る 北里 田鶴  
觀音と里人もやさしよもぎ餅  
十三夜月を曇らせ阿蘇野焼く  
下城 うら  
牛馬祭甘酒接待春の畦  
川魚搏りし昔よおぼろ月  
名瀑の音も春めく天城山  
牛馬祭甘酒接待春の畦  
武田まつ子 佐藤 美枝  
鈴水佐千子 杉野 正依  
待春の牛馬まつりの人づく  
鶯の初音はいづし 梅の春  
鶯の初音のどかな梅のや  
籠鳴きのはつねも聞ゆ  
ちかし

町民力レンダード

4月

6木	図書館貸出日	22土	
7金	年金相談日 (午前10時~午後3時) 小国町開発センター	23日	
8土		24月	ツベルクリン反応検査 星和小学校 満願寺小学校 午後2時~ 狂犬病予防注射
9日		25火	生後3ヶ月児健診 阿蘇保健所 午後1時~午後2時受付
10月	小学校入学式	26水	予防注射 BCG 星和小学校 満願寺小学校 午後2時~
11火	中学校入学式	27木	1才半児健診 管理センター 午後1時~1時30分受付
12水	ツベルクリン反応検査 中学校 午後1時30分~	28金	乳児相談 (生後6ヶ月~7ヶ月児) 管理センター 午前9時30分 母親学級 管理センター 午後1時30分~4時受付 ~10時受付
13木	予防注射ポリオ 生後3ヶ月~48ヶ月児で 2回未完了児	29土	みどりの日
14金	健康相談瓜上公民館 午前9時~午前11時 予防注射BCG 中学校 午後1時30分~	30日	
15土		5/1月	健康相談 湯田公民館 午前9時~11時 上中原公民館 午後1時~3時
16日		2火	年金相談日 (午前10時~午後3時) 小国町開発センター
17月		3水	憲法記念日
18火	ツベルクリン反応検査 中原小学校 午後2時~	4木	国民の休日
19水	ツベルクリン反応検査 市原小学校 黒川小学校 午後1時30分~	5金	こどもの日
20木	予防注射BCG 中原小学校 午後2時~ 図書館貸出日	6土	
21金	予防注射BCG 市原小学校 黒川小学校 午後1時30分~	7日	



3	3	2	2
18	5	19	19
黒川	河津	井右	今ノイ
シズ	渉緒	務(94)	(91)
(92)	敏秋	ヒサ子	玉久
瓜上	滝	照和	志
上	下	新	和
		町	田
		2	上
			轟

お誕生日おめでとう

3	2	2	2
8	15	14	12
宮崎	佐藤	森	安藤
慎太郎	好美	将平	好美
(しんたろう)	(こうみ)	(じょうへい)	(こうみ)
訓	くわう	靖	靖
覧	らん	範	範
竜司	國勝	一郎	一郎
竜	國	高	高
新町	勝	村	村
2	上	2	2

お誕生日おめでとう

穴井吉近 脇戸木下真理子 八代市

心しあわせいっぱい

## 春の青少年健全育成強調月間

平成元年4月20日まで

”スローガン”

すこやかに 伸びよう

伸ばそう 青少年

黒田志津下馬場南小国町社会福祉協議会  
川尻高村 井安藤森川 利幸様  
一郎様 玉久様

故人の香典返しとして、次  
の方から、南小国町社会福祉  
協議会に、多額のご寄附を  
いただきました。  
ここに謹んで厚くお礼申し上  
げます。

(二)寄附のお札